



湾岸・アラビア半島地域ニュース

UAE：初の原子力発電設備の資格審査入札

(6月24日付現地紙)

24日付英字紙ビジネス24/7は、UAEでは初となる原子力発電設備建設に向けた予備資格審査に関わる入札について報じている。

1. UAEでは初となる原子力発電設備への予備資格審査入札が開始されており、9社のコンストラクターが入札に参加し、数週間以内に選考が完了する見込みである。
2. 英AMEC社は同入札に参加し、ショートリストに残っているうちの一社である。グラハム・ベルウッド同社中東支店長は、同社が落札することを期待するとともに、落札の場合には今年中に契約を締結する計画であるとコメントしている。加えて、アドバイザー契約についても入札中であることを補足している。
3. アブダビ政府は、原子力発電事業のロジックと経済性検討を行うことを発表しており、AMEC社は、経済性検討と環境へのインパクト調査についても実施する予定となっている。
4. UAE政府は、本年4月に原子力発電事業計画に関わる白書を発表し、引き続いて国際原子力エネルギー機関（IAEA）及び各国政府（仏、米、英、露、中、独、韓、日）との協議を開始している。同白書では、UAEの電力消費量が年率9%で増加すると想定し、2020年には電力消費量の総計が40,000MWを超える見込みである事を前提に、将来の電力需要を補うために、平和的な原子力発電の開発の可能性と評価を行うことが謳われている。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799